株式会社コックス

初開催!!

定置網にかかったウミガメを保護して海へ返す

<ウミガメ 放流体験イベント　レポート>

ikka × Blue Ocean Project

株式会社コックス（本社：東京都中央区日本橋浜町 1-2-1、代表取締役社長：吉竹英典）の「ikka（イッカ）」は 8 月 24 日（日）、高知県室戸岬で開催されたウミガメの保護活動「Blue Ocean Project」が主催する「ウミガメ放流体験イベント」に協賛し、ikka イオンモール高知店で応募、当選されたご家族連れのお客さま 4 組 20 名が参加されました。

ikka は、ウミガメの保護活動「Blue Ocean Project」に賛同し、2012 年よりオーガニックコットン「オーガビッツ」を使用したコラボ商品の販売を通じて、活動に参加しています。今回のイベントは、同プロジェクトへの参加 3 周年を記念し、プロジェクトメンバーである NPO 法人日本ウミガメ協議会の呼びかけで初めて実現しました。

当日は天候にも恵まれ、ウミガメについて学ぶ「ウミガメ教室」や保護されたウミガメの「健康診断、身体測定」、海岸での「放流体験」の後、地元漁港の一角をお借りして漁師さんたちとバーベキューを楽しみました。

■ウミガメ教室■

ウミガメ教室では、日本ウミガメ協議会の研究員の方から、絶滅危惧種であるウミガメの生態やウミガメを取り巻く現状についてお話を伺いました。全部で７種類いるウミガメのうち３種類が日本の海岸で産卵をするそうです。中でもアカウミガメは、北太平洋では日本でのみ産卵し、イベントを行った室戸はその数少ない産卵場のひとつ。そのほか、アオウミガメやタイマイという種類がよくみられるそうです。

ウミガメ協議会では室戸に活動拠点を設け、地元の漁協と協力して、定置網にかかってしまったウミガメの保護・研究を行っています。当日は漁師の方にも、定置網の漁法の説明をしていただきました。
参加した子どもたちも、実際の写真や模型・標本を見ながら興味深く聞いてくれていました。

←ウミガメ教室ではウミガメの骨格標本や卵も出てきました。そのほかウミガメに関するクイズなどで楽しく学びました♪

地元高岡漁港の漁師さんから伝統的な定置網漁法「大敷」についてのレクチャー。ここにウミガメが迷い込んでしまうそうです。→

■ウミガメ身体測定・放流■

レクチャーを受けた後は、参加者が調査員となって実際に定置網にかかって保護されたアオウミガメの身体測定を実施しました。大きな器具を使っての計測、みんな真剣そのものです。測定結果は専用の手ぬぐいへ自ら記入しました。重さは約 11.5 kg。人間でいうと小学生ぐらいとのこと。足ヒレの識別番号もしっかり書き写して調査完了です！ちなみにこのウミガメは「ikka ちゃん」と命名してもらいました！大人も子どもも、本物のウミガメに触れるのはもちろん初めて。

測定後は、室戸岬の海岸からいよいよ放流です。「がんばれ！」「元気でね！」「大きくなってね」子どもたちの声に見送られながら、浜で放された ikka ちゃんは…「！！！」目にもとまらぬ速さで海へ一直線。潮の香りとか、本能で感じるものがあるのかもしれません。その後、きちんと沖へ泳いで行くまでみんなで見守りました。

アオウミガメ ikka ちゃんの足ヒレには、識別タグが付いています。今後世界のどこかの海で発見された際には、ウミガメ協議会に連絡が入り、行動範囲などがわかるという仕組みです。目撃情報が入った際には、今回の参加者へもお知らせしてくださるとの事。参加してくれた子どもたちが大人になる２０年、３０年後、今回海へ放した ikka ちゃんがまた日本の海に戻ってきてくれると嬉しいですね。その時まで、ウミガメお気に入りの日本の美しい海をきちんと守っていかなければいけないな、と Blue Ocean Project の一員として気持ちを新たにした瞬間でした。元気に育ちますように！

■漁師さんと BBQ■

さて、ikka ちゃんを見送った後は、漁港へ戻り漁師さんやウミガメ協議会のみなさんと一緒に BBQ です。
室戸の海の幸を、網焼きにしたり漁師さんに刺身にしてもらったり、とても贅沢な内容です！子どもたちは漁師さんの捌く珍しい魚に目が釘付けでした。たくさん用意した食材も、あっという間になくなりました。漁師さんとのお話は貴重な体験になったかな？最後はみんなで記念撮影。室戸の海をバックにした、みなさんの笑顔が印象的でした。

今回の体験が、参加してくださったお客さまの素敵な夏の思い出になることはもちろん、少しでもウミガメや環境のことを考えるきっかけになればと思います。ご参加いただいたお客さま、日本ウミガメ協議会さま、オーガビッツ事務局さま、本当にありがとうございました。
コックスは今後も、ファッションを通じた社会貢献活動の一環として、このプロジェクトを応援してまいります。

<日本ウミガメ協議会>

日本で産卵がみられるアカウミガメは、生まれると一度メキシコまで移動しますが、大きくなるとまた日本へ帰ってきて産卵します。アカウミガメの産卵地は北大平洋の中で、日本の砂浜だけとなっています。またダイビングで出会うアオウミガメも日本の海の豊かな海藻を食べに来ています。
しかしいま、何百万年も命を受け継いできたウミガメ達も絶滅が心配されています。
ウミガメの保護を目的に設立された NPO 法人日本ウミガメ協議会は、ウミガメ類を取り巻く自然環境の保全というテーマに関し、ウミガメ類の保護や研究活動を行っている民間団体及び個人、または関連機関などと相互の連絡を図りながら、ウミガメ類の研究及び保護活動を育成・発展させることを目的に活動を行っています。

<ikka×Blue Ocean Project　2014>

ikka は今年も全店で、Blue Ocean Project とのコラボ商品を発売しています。
オーガニックコットン「オーガビッツ」を使用したメンズ T シャツで、税込 2,484 円。３色展開で、カラー毎にウミガメのグラフィックを用いた違うデザインで展開しています。お客さまのご購入 1 枚につき 10 円が Blue Ocean Project へ寄付され、今回のようなウミガメの保護活動や産卵場の環境保全活動へ役立てて頂きます。
（店頭にて品切れの場合はご容赦ください）

詳しくはコチラ
http://www.cox-online.co.jp/pdf/PR_0709%20Blue%20Ocean%20PT%E2%98%85.pdf

専用の下げ札が目印です→